

柏樹会報

第9号

柏樹会 神奈川県立柏陽高等学校同窓会



表現に関わる仕事がしたい！

27期 風間研一さん

映画監督に！！



2023年2月下旬、ドキュメンタリー映画「ただいま、つなかん」が劇場公開となりました。

この映画は、私が2012年から10年以上にわたって東京から宮城県気仙沼市まで通い、取材撮影した映像をまとめた作品です。気仙沼市唐桑町にある民宿「唐桑御殿つなかん」を舞台に、民宿女将と震災を機に繋がった当時の学生ボランティアたちとの交流の記録で、人と人との繋がりが、生きるとは何か、移住や地方創生などのテーマを込めています。

取材撮影のきっかけは、テレビ番組での震災特集でした。2012年から、テレビ朝日の報道番組などで4回放送をしました。2019年の秋に、映画化の話があり、私も初めての映画製作でしたが、なんとか形にすることができました（現在自主上映受付中）。

「表現に関わる仕事がしたい」。私が思うようになったスタートは、柏陽高校同級生とのバンド活動になります。高校1年の時に



柏陽高校職員室前に貼られたポスター

結成し（私はサックス担当）、TISQUAREの曲を中心に多くのステージで演奏。表現をする楽しさ、面白さを知りました。大学卒業後は、テレビ番組の制作会社に就職。ディレクターとして様々なジャンルの番組や特集を制作する中で、少しずつドキュメンタリーの世界へと入っていきました。そして想像もしていなかった

「映画監督」

になりました。私としては、高校時から繋がっている1本の道を地道に歩んできた感覚です。

(風間)



横浜での上映会に広報部で鑑賞



柏樹会ホームページ リニューアル

“タイムリーな情報提供” “問い合わせ・連絡” を充実！！

会員交流の場として活用ください

柏樹会活動・柏陽高校の情報のお知らせ

<https://dousoukai.site/hakuju-kai/>



柏樹会
ホームページ

人生を豊かに一生続く学び

13期生 鎌田(板倉)真由美



柏陽高校を卒業して42年。現在日本マイクロソフトにてIT技術者のマネージャーを務めています。大学を卒業後、日本IBM株式会社に新卒で入社以来、外資系IT企業で勤め続けてきました。高校時代の成績は中程度だったように思いますが、塾や予備校にもほとんど行かなかったのですが、先生方の指導のおかげで、現役で横浜国立大学に入学ができました。大学卒業後は、当時は新しい仕事であったIT企業のシステムエンジニアとしてキャリアをスタートしました。

私が就職した1986年は「男女雇用機会均等法」が施行された年です。システムエンジニアは技術専門職として女性としての制約や制限がなく働くことができ、性別による給与の差もありません。そしてIBMは「コンピュータを触ったこと無い」新卒者に、コンピュータの原理からシステムを構築できるまで教育してくれました。学校での学びとは少し違い、得た知識や技術が仕事や課題の解決に直結することと新鮮な驚きがありました。変化し続けるIT業界に必要とされる知識や技術の習得は欠かせません。

略歴

- 1982年 柏陽高校卒業
- 1986年 横浜国立大学卒業
- 1986年 日本IBM入社
- 2000年 筑波大学大学院修了(修士)
- 2007-2008年 米国IBMコーポレーション勤務
- 2009年 東京大学大学院より博士授与
- 2013年 日本マイクロソフト株式会社入社
- 現在に至る

一方で、仕事に直結しなくても、体系的な知識や人類が積み上げてきた叡智を学ぶことには、別の喜びがあります。仕事漬けだった30代半ばに思い立って、社会人として大学院に入学し経営システム学修士の学位を取得。それをきっかけに仕事をしながら9年かけて

博士の学位を取得しました。仕事をしながら10年以上続いた大学で得たのは、知のストックであり日常や仕事から離れられる場でした。ここで得た知は即時に何かに応用できるわけではないのですが、自分の存在を強くし、人生を豊かにしてくれました。

振り返ると柏陽や大学での学びは社会に出る前にいただいた価値あるギフトでした。社会人となつての学びはフロー(流出)を前提とする知識や技術で、再び知をストックすることが自分にとっては必要だったと思います。還暦を迎える今年、某大学院で講師として教えることになり、私も誰かのストックを作るお手伝いができるのか

100年時代と言われますが、終わらない学びという趣味も悪くないと思うこの頃です。

後年この「論理的思考(ロジカルシンキング)」と「集団的発想法(ブレインストーミング)」が技術者の基礎だと知りました。この様に多くの実践で技術の基礎を教えたいただいた先生方に、今も感謝しています。現役生の皆さんも、この理系の伝統を大切に「頭は冷たく、心は熱く」で頑張ってください。

振り返ると柏陽や大学での学びは社会に出る前にいただいた価値あるギフトでした。社会人となつての学びはフロー(流出)を前提とする知識や技術で、再び知をストックすることが自分にとっては必要だったと思います。還暦を迎える今年、

私も誰かのストックを作るお手伝いができるのか

後年この「論理的思考(ロジカルシンキング)」と「集団的発想法(ブレインストーミング)」が技術者の基礎だと知りました。この様に多くの実践で技術の基礎を教えた

いただいた先生方に、今も感謝しています。現役生の皆さんも、この理系の伝統を大切に「頭は冷たく、心は熱く」で頑張ってください。

柏樹会報 第9号 令和5年8月



技術者としての基礎
カエルの解剖で学んだこと

6期生 大津 芳文

卒業して50年がもう直ぐの6期生です。今回は、私の技術者としての基礎を作ってくれた当時柏陽生時代の理系の授業について書きます。今は環境も違うので、昔話となるかもしれませんが、柏陽生の皆さん参考にしてみてください。

私は柏陽卒業後、大学では当時はまだマイナーだったデジタル回路を専攻し、マイクロプロセッサとソフトウェアを利用したメカトロニクス・生産システムの研究開発・設計に従事しました。新規技術なので、自ら答えを創り出していく分野

です。アプローチは「仮説検証法」で、経験値を使って現象を把握し、理論により仮説を立て、実験で証明・否定する手法です。正解が多い点では、入試の解法とは対極にあるとも言えます。

高校当時、この手法の理系の授業がありました。例えば「カエルの解剖」です。「この布で覆われたガラスケースに軽く麻酔された脳を取ったカエルがいます。さてどんな姿勢でいるでしょう」と先生が質問されます。皆な自由に答えると「なんでそう思う」「彼の答えはどう思う」とQ&Aで核心に向かい、布が取られます(よくある普通のポーズで座っています)。

略歴・プロフィール

- 1975年 柏陽高校卒業
- 1980年 千葉大学工学部電子工学科卒業
- 部品メーカー/空圧機器メーカーに勤務
- 現在 フリーエンジニア・PCインストラクター
- メカトロ/生産技術分野の研究/開発
- 米国/欧州/中国の現地法人で自動化の開発/設計
- 趣味: キャンプ・温泉巡り・旅行(縄文・弥生遺跡の見学)・プログラミング

柏樹会人材バンク編 柏陽生の皆さんへ

自分の座標を変えて見えてくるもの
グローバルの大海に飛び込んで！

10期生 北本 雄三



エクアドルにて

Buenos dias!
柏陽高校生の皆さん、おはようございます！

1979年卒業の北本雄三と申します。こうやって柏樹会を通してみなさんと触れ合うことができ、とても嬉しく、誇りに思っています。今、ほくは南米のエクアドルにおいて、JICA(国際協力機構)のエクアドル事務所に勤務しています。柏陽高校を卒業後、青山学院大学に入学。その後、パナソニック(当時の松下電器産業)に就職しました。入社後は海外勤務の希望が叶って、中米のパナマ、シンガポール、インド、ブラジルなどで事業経営や新興市場の開発など様々な仕事を

させてもらえました。55歳の時に、電気製品さえ買えない貧しい人々を「なんとかしてあげたい」という気持ちになりました。そこで、JICAのアンゴラ事務所に応募し、単身でアフリカに飛び込み、3年間無我夢中で仕事しました。

日本から30時間かけて着いたアンゴラの首都のルアンダは別世界でした。言語はポルトガル語、周りは肌の色が違うアフリカ系、学校に行けない子供が道にあふれ、赤子を抱いた若い女性が重い荷物を頭に載せて行商。アンゴラに行ってみるとやれることが山ほどありました。そして、「自分はこのままでしかできないだろう」というのが思い込みだったことに気がつくきました。

これまで世界50カ国以上を訪れましたが、日本ほど恵まれた国はないと実感します。自分はこの

までしかできないと思いたまわず、ときどき自分の座標を変えてみてくださいます。すると色々なものが見えてきます。そしてグローバルという大きな海に果敢に飛び込んでみてください。きっと自分のことも、周りのことも幸せにできますよ。

略歴・プロフィール

- 1979年 柏陽高校卒業
- 1983年 青山学院経済学部卒業
- 1983年 松下電器産業(株)入社
中米パナマ・大阪・シンガポール・ブラジル駐在・(東日本大震災の被災地にブラジル工場から懐中電灯や乾電池の緊急支援助物資を緊急空輸)
- 2016年 パナソニック早期退職
- 2016年 国際協力機構(JICA)のアンゴラ事務所に駐在
- 2020年 JICA モザンビークの職業訓練校プロジェクトのチーフアドバイザー
- 2022年 JICA エクアドル事務所に駐在
現在は ODA 事業全般(技術協力など)を担当

70年代80年代のポップスを聴くのが好きです。資格は英語検定1級。好きな本は、黒船ペリー提督の「日本遠征日記」



JICA アンゴラ 前職パナソニックとコラボしてソーラLEDを難民キャンプに寄贈。医療テント(写真)や集会所など難民キャンプに設置。

勇気をもって一歩行動
その先には無限大の可能性が！

31期生 竹田 好洋



私は、小学校の時点で目指していたプロサッカー選手になれないと理

解し、中学から将来が不安で何をして生きていくかと考えていた中で、JR東日本という会社が面白そうと漠然と思っていました。転機は、高校3年の6月。本郷台駅の駅員さん

に「将来JRに入りたいのですが話聞かせてもらえませんか？」と話し、当時の荒井駅長とお話をさせていた中で最後の一言です。「竹田くん、運転士やりたい？ やりたいなら大学から運転士のルートがない(当時は)ので、高校から行く選択肢も持ちなさい」と。

それまで大学行かないなど考えたこともありませんでした。そこで何為に大学行こうと思っていたのか、そもそも大学は何の為にあるのかなどと考えた結果、気付いたらその足で高校に戻り「JR東日本を受けたいので採用と繋いで下さい」と先生に伝えていました。その後JRで10年働き

(運転士も経験)、その間に2回大学に通い、28歳で起業し、そこからずっとスポーツに関わる仕事をし、今では世界一、世界平和を目指してサッカークラブを経営しています。

お伝えしたいです。皆さんの周りにはチャンスが沢山あります。ただ手を伸ばして届く範囲ではなく、一歩行動した先に届く範囲にあります。勇気を持って一歩行動をしてみてください。無限大の可能性が広がっています。そして問いかけます。「なぜ大学に行くのですか？」
皆さんの人生が豊かになりますように心より願っております。

略歴

- 2000年 柏陽高校卒業(31期)サッカー部に所属
- 2000-2010年 東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)
駅員、車掌、運転士、駅ナカ開発、管理部門に従事
- 2001-2002年 上智大学文学部新聞学科(仕事の休み利用)、世界情勢、メディアについて学ぶ
- 2006-2010年 中央大学商学部経営学科
会社内大学派遣制度にてベンチャー論、経営学を学ぶ
- 2010-2014年 株式会社efcuoreを創業
フットサルメディア「スマイルフットサル」を立ち上げ、コミュニティ事業を展開
- 2014年11月~ 株式会社Criacao 取締役CSO
就任
- 2023年5月~ 情報経営イノベーション専門職大学 客員教授就任

柏陽高校だより

感染症対策を講じながら通常の教育活動を実施してまいります



校長 野沢 重和

令和5年4月に校長として着任いたしました野沢重和と申します。柏樹会の皆様には日頃より多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

着任してまず初めに目にしたのは、授業、部活動、委員会、行事…、様々なものに澁刺と活動している生徒たちの姿でした。改めて素晴らしい学校だと感じました。真面目で全てのことに関心を持って取り組む優秀な生徒たちを大きく伸ばしていきたいと思っています。この春、57期生319名を迎え、令和5年度がスタートしました。ここ数年は新型コロナウイルス感染症のために様々な学校行事が中止や延期、規模縮小となってきましたが、今年度は、基本的な感染症対策を講じながら通常の教育活動を実施するという方針で進めてまいります。体育祭や文化祭、修学旅行などの行事は、完全にコロナ前のかたちに戻しての実施は難しいとは思いますが、感染の状況に合わせた対策を行い、生徒たちの思い出に残るとともに、成長につながるような行事にしたいと考えています。

生徒の活動を支えていただいている大きな力のひとつが柏樹会だと考えております。是非、後輩の生徒たちを見守っていただき、皆様のご支援、ご協力を継続していただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。



柏陽高校ホームページ

グローバル教育 将来の国際社会で活躍する人材の育成

柏陽高校は、グローバル教育を教育活動の柱の一つにして「将来の国際社会で活躍する人材」の育成を目指し、年間を通して様々なプログラムを準備しています

夏季休業期間中に希望者向けに実施される海外大学等交流研修では、海外の有名大学に赴き、現地の大学生とディスカッションをしたり、交流をしたりすることで、英語による高い意思疎通能力や論理的な思考力、そして主体的な発話力を身につけます。全校生徒が参加するFun Fun Debate Competitionでは、与えられた論題について班ごとに論点を考え、英語でディベートを行います。予選、本戦から成るクラス対抗戦のため、毎年大いに盛り上がります。



2023年3月20日、英語のディベートで盛り上がり



2023年度大学合格者数

() は過年度合格者で内数

国公立大学	
大学名	合格者数
北海道	10
東北	3
筑波	5 (1)
宇都宮	1
千葉	11 (2)
お茶の水女子	6 (1)
電気通信	10 (3)
東京	1 (1)
東京外国語	3
東京海洋	3 (1)
東京学芸	4
東京工業	8
東京農工	9 (4)
一橋	2
横浜国立	44 (3)
山沢	1 (1)
金沢	1 (1)
山梨	1 (1)
信州	2 (2)

静岡	4 (1)
名古屋	5 (1)
京都	2
京都工芸繊維	1
大阪	1
和歌山	1 (1)
広島	1
香川	1
九州	3
宮崎	1
鹿児島	1 (1)
会津	2 (1)
東京都立	6 (2)
川崎市立看護	1
横浜市立	8 (1)
金沢美術工芸	1
都留文科	1
静岡県立	1
国公立大学合計	165 (29)

大学校	
大学校名	合格者数
防衛大学	2
大学校計	2
専門学校	
専門学校名	合格者数
京都伝統工芸大学校	1
専門学校計	1
私立大学	
大学名	合格者数
青山学院	83 (11)
麻布	2 (2)
桜美林	7
学習院	15 (1)
神奈川	19 (7)
神奈川工科	1 (1)
鎌倉女子	3
関西	2

関東学院	4
北里	21 (4)
京都女子	1
共立女子	2
杏林	2 (1)
近畿	1 (1)
慶應義塾	35 (4)
工学院	24 (5)
國學院	4
国士館	3 (1)
駒澤	16 (5)
相模女子	1
産業能率	3
実践女子	1
芝浦工業	59 (19)
順天堂	1
上智	45 (8)
昭和	1
昭和女子	5
昭和薬科	2 (1)

女子美術	2
成蹊	7 (2)
成城	13 (2)
聖路加国際	1
専修	12 (1)
玉川	1
多摩美術	12 (1)
千葉工業	12 (10)
中央	62 (9)
津田塾	1 (1)
帝京	1
東海	11 (1)
東京家政	1
東京工科	5 (5)
東京女子	4 (1)
東京造形	1
東京電機	6 (1)
東京都市	69 (22)
東京農業	23 (7)
東京薬科	6 (2)

東京理科	87 (20)
同志社	2
東邦	2
東洋	17 (7)
豊田工業	1
日本	63 (13)
日本女子	8 (1)
日本赤十字看護	2
日本薬科	1
法政	120 (24)
武蔵野	3
武蔵野美術	3
明治	213 (29)
明治学院	57 (4)
明星	3
立教	78 (4)
立正	2
立命館	4 (1)
早稲田	103 (6)
私立大学合計	1382 (245)

柏陽高校部活動紹介



陸上競技 部員 46人
全員が個々の目標達成を目指し互いを尊重。切磋琢磨して練習に励んでいます



ラグビー 部員 19人
合同チームで出場の県大会ではベスト16。単独チーム復帰を目指し頑張っています



野球 部員 29人
55期3年生は秋・春ともに県大会出場。夏に向け更に進化する努力をしています



硬式テニス 部員 42人
2022年新人戦男子団体ベスト16 冬横浜地区シングルス大会優勝



サッカー 部員 47人
2022年度柏陽初の選手権二次予選出場。2023年度インターハイ2次予選進出。2年連続2次予選進出



バレーボール 部員 34人
チーム一丸となって目標達成のために活動、男子は2022年新人大会県ベスト32



水泳 部員 35人
学年関係なく、楽しく充実した活動を行っています



剣道 部員 17人
「剣道を学ぶ」のではなく、「剣道で学ぶ」部活動です



ソフトボール 部員 3人
週5回活動。インストラクターの方に指導をお願いして土日は合同チームで練習しています



バスケットボール 部員 30人
2022年新人戦は県ベスト32。「成長すること」を大切に頑張っています



卓球 部員 25人
2022年横浜市大会で男子団体5位、2023年関東県予選で女子ダブルスはベスト16です



バドミントン 部員 72人
男女ともに県大会ベスト8以上を目指して練習しています



山岳 部員 25人
3,000m級の山を目指して、日々トレーニングをしています



ソフトテニス 部員 34人
男女とも2023年度インターハイ予選地区第1位。雰囲気よく「応援される集団」を目指します



ハンドボール 部員 43人
ハンドボールを通して人として成長できるように活動。令和5年度関東大会県予選 女子ベスト16



合唱 部員 12人
少人数の良さを生かし、日々様々なジャンルのアンサンブルに取り組んでいます



理科 部員 10人
週4日、農業からロボットまで幅広く活動しています



競技かるた 部員 22人
週4回、楽しく充実した部活動を実施しています



吹奏楽 部員 71人
3月の定期演奏会に向け、日々練習に励んでいます



英語 部員 64人
世界大会出場を目指して頑張っています



クラシックギター 部員 37人
楽しく、ゆったりと活動しています



写真 部員 23人
学校行事を撮影したり、時々校外で撮影会を行っています



書道 部員 7人
週2回、大会等に向けて充実した部活動を実施しています



数学 部員 25人
ゲーム、映像作品などをパソコンを使って作っています



茶道 部員 16人
週1回表千家の先生にご指導いただき、楽しくお稽古しています



美術 部員 13人
週2回、楽しくほのほのと充実した部活動を行っています



文芸 部員 8人
部員個々に創作活動に励み定期的に部誌を発行しています



デザインワーク 部員 13人
週1日、みんなで和気あいあいと活動しています



ダンス 部員 37人
男子2人を含む18人の一年生が入部。ますます元気に楽しく活動しています



クイズ研究同好会 部員 18人
週2回、クイズを通じて熱心に楽しく活動を行っています



囲碁将棋 部員 20人

週2回、全国大会出場目指してワイワイ活動しています。田中君は2022年8月3・4日、第46回全国高等学校総合文化祭将棋部門5位。8月17日、第35回全国高等学校将棋竜王戦(藤井聡太竜王が審判長)ベスト16。星野君は2023年1月8日第38回関東地区高等学校囲碁選手権大会九路盤男子個人戦5位入賞の活躍です。



軽音楽部 部員 89人

2022年10月9日関東甲信越地区グランプリ大会「準グランプリ賞」受賞、全国大会出場権を獲得。12月25日「第2回全国高校軽音楽部大会WE ARE SNEAKER AGES」全国大会において、ベストスマイル校賞を受賞しました。

取り戻しつつある日常

柏樹会 会長 田中 均



令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが、「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」になり、会員の皆様におかれましては日常でもマスクを外すなど、少しずつ日常を取り戻しつつあると思います。

令和5年度は、柏陽祭における「柏樹会の部屋」が設置になりました。「第18回青春かながわ校歌祭」は、制限が大幅に緩和され開催になります。皆様も、活動にご参加くださいますようお願いいたします。

また、ホームページをリニューアルしました。ホームページ制作を会員名簿の管理を委託している（株）サラトに依頼した関係で、URLも新しくなりました。新しいURLは次の通りです。

<https://dousoukai.site/hakujyu-kai/>

こちらから、ご氏名やご住所の変更の受付も行います。新しいホームページにご期待いただき、ご登録をお願いいたします。

令和3年度から、年会費2000円のご納入もお願いしています。会報の発行、同窓会活動の活性化等に充たさせていただきます。任意ではありませんが、皆様のご理解を賜りますとともに、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

年会費に加えて寄付金をお寄せくださる方もいらっしゃいます。感謝申し上げます。より多くの会員の皆様からの年会費、寄付金のご納入をどうぞよろしく願い申し上げます。



柏樹会 NEWS

令和5年度柏樹会総会開催
5月21日（日）

柏陽高校大教室において出席者23名
会則第18条第1項に基づき令和5年度柏樹会総会は成立。
第1号議案から第6号議案はすべて可決承認されました。



後の残念な声をいただかないように、柏樹会全会員の皆様への周知活動を強化して取り組んでいきます。
柏樹会では、大同窓会にお手伝いいただける、同期会、クラス会、部活OB会、会員の皆さまからのお申し出お待ちしております。ホームページ「お問い合わせ」よりご連絡ください。

第18回「青春かながわ校歌祭」参加者募集!!
懐かしい校歌と一緒に歌いませんか?

「青春 かながわ校歌祭」は、神奈川県内の新制高等学校及び旧制中学校の同窓会を会員とし、校歌・応援歌などの伝承、振興にため、卒業生と在校生との交流を図り、他校の同窓会との相互の親睦を増進することを目的として結成された、県内同窓会の合唱祭です。

第18回「青春かながわ校歌祭」開催要項
開催日時：2023年10月21日（土）
11:30～17:00
会場：神奈川県立青少年センター
演奏曲目：「校歌」「青」

柏陽校歌祭合唱団 練習日程
第1回 7月29日（土） 第2回 8月19日（土）
第3回 9月3日（日） 第4回 9月10日（日）
各回 14:00～16:30 柏陽高校2階大教室
第5回 10月7日（土） 14:00～16:30
京急上大岡駅ビル4階「ひまわりの郷」
*9月23日（土）又は24日（日） 柏陽祭参加予定
校歌祭参加申し込み・問い合わせ先
柏樹会 校歌祭実行委員会
hakuyo-koukasai@hakujyu-kai.jp

2022年10月15日
第17回「青春かながわ校歌祭」
台風・コロナ禍で3年ぶりの開催です

令和5年度役員	
会長	田中 均 (3期)
副会長	金子 啓子 (1期)
事務局長	中野 修二 (5期)
事務局次長 (副会長兼務)	齊木 達夫 (3期)
会計監査	加藤 朝子 (5期)
理事	原 淳治 (3期)
	本谷 守 (1期)
	平野 まり (5期)
	後藤 博史 (7期)
	井桁 扶美子 (10期)
	大塚 和弘 (11期)
	佐々木 偉克 (13期)
	齋木 真紀子 (15期)
	大泉 美紀 (29期)
	土屋 功 (5期)
	中野 修二 (5期)
	小田部 あけみ (10期)
	佐藤 隆夫 (29期)
	堀 章一 (3期)
	笠間 邦彦 (6期)
	鈴木 正人 (7期)
	並木 陽一 (10期)
	藤本 由美 (13期)
	西村 健一 (14期)
	齋藤 紗綾 (27期)
	川井 貴裕 (42期)

「柏陽高校創立60周年大同窓会への道」No.2
2027年夏に大集合!!
お知らせ活動にご協力ください

柏陽高校創立60周年の記念大同窓会まであと4年。多くの皆様には、まだまだ先のことと思われることも、柏樹会では大同窓会準備に、背中を押しています。

50周年大同窓会はイベントとしては成功でしたが、問題点も浮かび上がりました。周知活動の機能は発揮できず、参加目標の人数には大幅に届きませんでした。開催後には「知らなかった」「参加したかった」と多くの会員の方からの声が届いています。60周年では開催



部活 OB・OG会

柏陽高校ラグビー部 創部55周年記念式典



古希を代表して
3期生堀章一さんの
ご挨拶

ルで開催されました。コロナ禍で一年遅れの式典となりましたが、前回の創部50周年記念パーティー同様約200名近いOB、OG、現役部員、保護者会、歴代顧問の先生、柏樹会田中会長にお集りいただき盛会となりました。今回の式典は、全国の公立高校ラグビー部の集まりから、福岡県立修猷館高校、埼玉県立浦和高校、神奈川県立湘南高校、岩手県立宮古高校、秋田県立秋田高校、札幌市立札幌清田高校、都立富士高校、都立小石川高校、都立城南高校などのOB会の皆様もご参加いただき交友を広げました。

(ラグビー部OB会長
8期生 松岡 慈郎)



柏陽高校ラグビー部 創部55周年記念式典

ラグビー部創部55周年記念パーティーが、3月25日に横浜ロイヤルパークホテル

タイムスリップ同期会

1期生同期会 はじめの一柏 幹事会

2022年11月20日、朝日新聞連載の「青春スクロール 母校群像記」で紹介のあった高野育郎さんからの声掛けで3年ぶりの幹事会を開きました。

横浜の海を見ながらの会食。71歳、元気な顔がそろって話はポンポン弾むばかり、瞬間に時間が過ぎていきました。そろそろ同期会の企画も考えましようとなりました。

(文 森村栄一)



2期生「花見の会・紫陽花の会」

2021年の2月に同期会の予定はコロナ禍で中止になりました。自粛期間中の過ごし方をメールで募集し、親睦会報として新聞を作成しました。2022年の11月に幹事会を開き、今後の同期会と親睦会の開催について話し合いました。2023年11月に同期会を開催すること、親睦会も参加できる方で実施する方向で決まりました。3月には花見の会を開催し、6月17日は午前11時に北鎌倉の「ギャラリー北鎌倉」に集合し、源氏山公園、葛原岡神社を散策しました。11月2日の同期会には50名近くの参加が予定され、5年ぶりの再会が楽しみです。

(文 久保田雄志)



12期生「還暦同窓会」

令和5年6月3日(土)、昨年度還暦を迎えた同期59名が馬車道のイタリア料理店「トラットリア・ダ・ケンゾー」に集いました。大雨の翌日でしたが、早朝から遠路駆けつけた仲間もあり、会場では高校時代の懐かしい写真をスクリーンに映しつつ、旧交を温めるとともに、還暦という節目を迎えたそれぞれの方行く末を語り合い、数年ぶりの同期会を楽しみました。これを機会に幹事も交代し、今回は2年後の開催を目指します。

(幹事代表 久保尚之、文責 戸田崇)



こんにちは、いたち川です。皆さんは柏陽高校のヒマラヤ杉を覚えていますか？屋上まで届く雄姿はいたち川からいつも見ていました。クリスマスが近づくと「飾り付けをしてみたい！」という声が聞こえてきたものです。



柏陽高校の創立以前からこの地にあり歴史を見守ってきた大木でした。残念なことに在りし日のヒマラヤ杉数年前、台風の塩害に遭ってしまい、今はその姿を見ることはできません。それでも、柏尾川に近い、陽あたりの良い場所に建つ柏陽高校は、生徒も伸び伸び、木々も伸びやか。まだまだ枝葉を広げ伸び盛りのたくさんの木々は、柏陽生と共に時を刻み、ヒマラヤ杉を越える大木に育っていくと思います。楽しみにしています。



積れる直前の姿



そして切り株に

(井桁扶美子 旧姓志野 10期)

年会費について

柏樹会では母校および在校生の支援活動として、部活動の関東大会・全国大会の出場への祝金や懸垂幕の贈呈、入学式、卒業式に生徒へコサージュの贈呈、4年後開催の60周年記念事業など周年行事における記念事業の活動を行っています。
また、「青春かながわ校歌祭」参加や会報の発行、ホームページの運営、柏陽祭への参加など、柏樹会の活動があります。しかし、その運営を賄う柏樹会の会計は支出が収入を圧迫し、潤沢とは言えません。
母校の支援、柏樹会の活性化のために、会員の皆様に年会費納入のご協力を、よろしくお願い申し上げます。

寄付金について

柏樹会に寄付をいただけます方は、会報発行時に同封された振込用紙をご利用ください。また、銀行振り込みは随時できます。よろしくお願い申し上げます。

年会費 (2000 円) ・ 寄付金納入の方法

- 会報に同封された振込用紙（郵便局用・コンビニ用）をご利用ください
- *コンビニ及びスマホ決済では金額の訂正はできません。
- *数年分まとめて納入される方は、金額を訂正して郵便局でお振り込みください。
- *年会費に加え寄付をいただけます方は、「ご依頼人氏名欄」に（キフ）と書き添えて郵便局でお振り込みください。
- 銀行振り込みをご利用の場合 手数料ご本人負担
振込先： 横浜銀行 港南台支店 普通 1544454
口座名義 柏樹会 代表 田中 均
*振込は氏名の前に会費または寄付、卒期または卒年（西暦）を入力してください
例) カイヒ 3 タナカヒトシ・キフ 1972 タナカヒトシ



- 決済手順 会報に同封の払込取扱票のバーコードをご利用ください
- ①アプリ起動 (Pay Pay, LINE Pay, au Pay, PayB)
 - ②アプリの請求書払いを選択、振込用紙のバーコードを読み取る
 - ③金額を確認して支払い手続き後、支払い手続き完了画面を確認

柏陽高校第41回文化祭（柏陽祭）に参加します 4年ぶりの「柏樹会の部屋」です

日時：9月23日（土）10:00～15:30
9月24日（日）9:30～15:00

柏樹会の部屋：柏陽高校芸術棟2階

「柏樹会の部屋」では、柏樹会会報・記念誌・卒業アルバム・50周年大同窓会写真、朝日新聞「青春スクロール」記事などが閲覧できます。無料のお茶やお菓子も備えた気軽な談話室です。役員一同、卒業生皆さまのお越しをお待ち申し上げます。

編集後記

会報を通じて多くの同窓生とのふれあい、人の輪の広がりにまさしく人材バンクを感じる。27期風間さんは、お母さん、妹さんの柏陽ファミリーと聞き、「探検 柏陽ファミリー」なんて企画もありだろうかと。会報がきっかけに友人と再会、同期会・部活OB会を開催したなどの嬉しい声が聞こえてくる。危険な暑さが続く日々の緩衝材になる気がする。（金子 1期）

日頃より柏樹会人材バンクについてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

柏樹会人材バンク登録のお願い

柏樹会人材バンクは、将来の国際社会のリーダーとして活躍する人材の育成を目的に、柏陽高校に在籍生のために、分野別進路説明会や各種ワークショップで講師を務めていただける方、インターシップや職場訪問の場の提供などにご対応できる方など、社会で活躍されている卒業生の方々にご登録いただき、柏陽生のキャリア教育を支援するために設置されています。人材バンク活動にご賛同いただける卒業生の皆様の登録をお願いいたします。
ご登録に関することは柏樹会ホームページの「お問い合わせ」よりお願いいたします。

柏樹会人材バンク事務局

柏樹会事務局からのお知らせ

- 1 会員登録変更について**
柏樹会ホームページ「お問い合わせ」へ。または、「氏名、卒期（卒業年）、現住所、電話（携帯）番号、メールアドレス（任意）」を明記し、変更内容をお書きの上、〒247-0004 横浜 市栄区柏陽1-1 柏陽高校 内 柏陽高校同窓会 柏樹会宛」まで、郵送してください。
- 2 個人情報の取り扱いについて**
柏樹会では、会員名簿の作成管理、会報発送などを「プライバシーマーク」を取得している（株）サラトに委託しています。会員名簿購入、会員情報などの問い合わせは、必ず会員ご本人であることをご確認ください。
- 3 2024年発行「柏樹会報第10号」の記事掲載にご協力ください**
柏陽高校生と座談会の提案・同窓生の〇〇さんの話が聞きたい、柏陽高校・柏樹会のごことが知りたい、部活OB会・同期会開きました、部活動の取材がしたい、会報の編集に参加したいなど、記事掲載情報を柏樹会ホームページ「お問い合わせ」からご連絡ください。

広告募集

会員企業などの広告を掲載します
会報10号（2024年版）への広告募集
掲載ご希望の方は、

広告募集：随時
掲載料金：最大名刺サイズ（55×91mm）8,000円
掲載希望：柏樹会ホームページ「お問い合わせ」より

映画「ただいま、つなかん」 自主上映会 主催者募集中

映画「ただいま、つなかん」の上映会を開いてみませんか？
どなたでも主催可能です。風間研一監督のトークも承っております。
映画のホームページから、お気軽にお問い合わせください。

<https://tuna-kan.com/screening>

※「映画」「つなかん」でサイト検索してください

